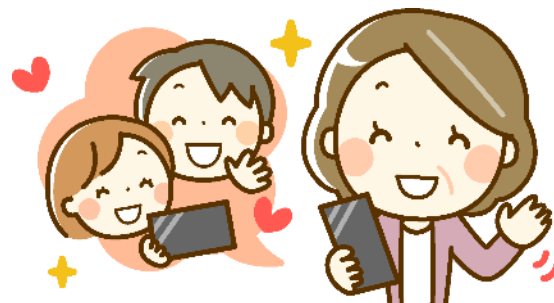


生野区のスマートシティ化の課題「高齢者のスマホ活用」

AIオンデマンド交通？スマホなんか使えない！

……それってホンマ？



スマホを使いこなせるシニアはいるし、生活の質が上がる！

生野区の挑戦

70代以上のスマホ普及・活用率を向上させ、
「人生100年時代のシニアスマートシティ」を実現する

AIオンデマンド交通の乗車率を上げるためにアプリの普及が必要

ステイホームによる孤立を防ぎ、見守りとつながりを維持する



防災・防犯情報を的確に伝え、GPSも活用した安全・安心の確保

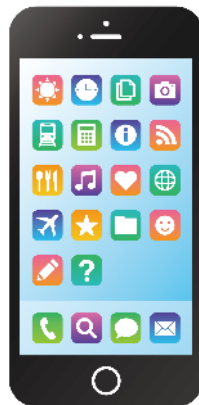
買い物や移動など、日々の暮らしを便利にして生活の質を上げる

事業者・社会福祉協議会・地域と連携してスマホ普及キャンペーンを張る

高齢者のスマホ率向上策（案）

生野区民・専用スマホ

同機種・同じトップ画面の「いくのスマホ」を用意し、業者にレンタル等で簡易に手に入れられるようにする



ご近所スマホマスター

スマホを使いこなし、周りに教えてあげられるシニアを認定し、教え合いを促進する

シニア向けスマホ講座

現在、社会福祉協議会が実施するスマホ講座や業者によるアプリの活用講座、体験会などを普及



中高生に習おう！会

スマホをこどもや若者に教えてもらい、質問できる機会をつくり、多世代交流を促進する



スマホで見つけたお店に、AIオンデマンド交通でお出かけし、まちで発見した草花やおいしいものを投稿し、まち歩きを楽しむシニアの姿をモデルとして

「人生100年時代の暮らしを豊かにするスマートシティ」を打ち出す